

## 活動報告

### ガーデンを考える会 関東ブロックセミナー 「東京五輪への緑化業界の関わり」

セキスイデザインワークス(株) 藤崎 幹士

2月16日(金) セキスイデザインワークス(株)にて、2020年東京五輪に向けて緑化業界の現状の動きと、今後緑化業界が関われる可能性について考えるセミナーを開催した。会員以外からの参加者も多数あり合計31名、盛況であった。



#### 【第一部】講演：夏に緑花でおもてなし

講師：早貸 秀樹氏(東京港埠頭株式会社 公園事業部公園事業課)

**内容抜粋** 全文はホームページに掲載

東京港埠頭株式会社の仕事の重要なものに、臨海エリアの発展があり、それをふまえて「花と緑」のおもてなしプロジェクト「おもてなしガーデン」を立ち上げた。2014年から2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、国内の造園・種苗・園芸関連企業や団体が協力して、技術の蓄積と情報発信の目的で始めたもの。

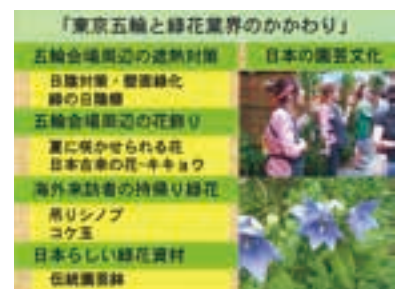
おもてなしガーデンには推奨品種による実際の利用方法の提案目的の「修景ガーデン」と夏の過酷な生育環境に適した品種を選定する目的の「トライアルガーデン」があり、トライアルガーデンでは生育審査を行い評価をし、優秀な植物を「おもてなしセレクション」として情報提供を行っている。今回のプロジェクトを通じ、サマーガーデンが全国に定着し、植物に関わる業界を活性化させていきたい。

#### 【第二部】パネルディスカッション

パネリスト：早貸 秀樹氏(東京港埠頭株式会社)  
今井 一隆氏(公益財団法人都市緑化機構)  
平田 隆明氏(株式会社フラワーオークションジャパン)  
コーディネーター：藤田 茂氏(有限会社緑花技研)

#### 内容抜粋

- 藤田茂氏による「東京五輪と緑化業界のかかわり」について考察を紹介
  - 東京五輪会場周辺の遮熱としての 日陰対策・壁面緑化・覆蓋緑化の有効性
  - 会場周辺の花飾りに、キキョウなどの日本古来の花を使う提案
  - 海外からのお客様が持ち帰れる、吊りシノブやコケ玉の紹介
  - 日本らしい園芸資材(伝統園芸鉢)や園芸文化の発信の紹介
- 今井一隆氏による「都市の暑熱対策効果の改善に向けた都市緑化技術の開発・普及に向けた取り組み」の調査概要の紹介
  - 調査対象の募集に当たっては、第一回目の募集は「自立構造物に対する壁面緑化技術」をテーマとして16企業の技術を公開テストし、植物の活力や緑被率などで、順調な成果がみられた
  - 第二回目の調査は「暑熱対策に資する自立型の緑化施設」をテーマとして募集し、今後実証調査を視野に入れて調査をしていく
- 平田隆明氏より、おもてなしガーデンは、夏の市場が冷え込む対策のきっかけにした事。五輪効果がイベントの予算が膨らんでおり市場は活性化しているように見えるので、このチャンスに市民の皆が花に触れる機会を増やしていきたい旨の話があった
- フリーディスカッションでは、パネラーへ数多くの質問や、ディスカッションが行われ、「品目だけでない品種の生育データや業界全体でまとめないといけないのでは」「業界全体でムーブメントを動かしていかないとサツキツツジと芝生ばかりの緑化になってしまう」等との意見が交わされた





## 会からのお知らせ

### 第3回フラリエみらい花フェスタ 出展会員募集中

ガーデンを考える会では昨年に引き続き、名古屋の中心地で開催される一般向けフラワーイベント「フラリエみらい花フェスタ」に、会員の皆様が出展いただける小間を確保いたしました。昨年は4社出展し、お客様と直に接することで一般の方が園芸に対して何を求めるか知る機会となりました。

貴社の春商材を一般園芸愛好家の方々にPRする場として、ぜひご出展ください。



#### ◎フラリエみらい花フェスタの概要

開催日：2018年4月12日(木)～15日(日) 9:00～17:00

会場：久屋大通庭園フラリエ

(名古屋の中心街・地下鉄から徒歩3分)

：名古屋市中区大須四丁目4番1号

内容：ガーデニングコンテスト、主催者展示、草花市場、  
ガーデニンググッズ販売、セミナー 他

#### ◎出展の概要

間口1.2×奥行2.5mを1小間として募集します

出展料：1小間50,000円(税込)

場所は芝生広場の中、雨天対応のため会で用意しますテント内での出展となります

\*物販OK(物販の場合は担当者の常駐をお願いいたします)

出展のお申し込みは事務局まで。TEL:052-571-7911 FAX:052-571-2208 Mail:npogarden@green-joho.jp



昨年の様子。今年とは設営場所が異なります。

## 会からのお知らせ

### 平成30年度通常総会 東京で開催

平成30年度通常総会は、昨年と同じく東京の浅草橋共和会館において6月12日(火)開催が決定いたしました。

総会記念セミナーには3名の講師が登壇いたします。

田中綾華氏(ROSE LABO(株))

杉井志織氏(園芸研究家)

磐城伸之氏(福花園種苗(株))

後日あたためて、会員の皆様に詳細のご案内をお送りいたします。よろしくご予定ください。





カエデ  
kaede

## 園芸業界ニュース

### 世界らん展2019～花と緑の博覧会～ 花と緑を入れて新たなスタート、出展募集開始

2月17日～23日、東京ドームにおいて開催された「世界らん展日本大賞2018」は好評里のうちに幕を閉じた。1991年の第1回開催より27回にわたって開催されてきた「世界らん展日本大賞」は、世界最大規模の文化事業へ成長し「蘭」の普及に対して大きな役割を果たした。

さらに蘭とともに花と緑の普及にも力を入れるために2019年からは「世界らん展～花と緑の博覧会～(仮)」として再スタートを切り、時代の変化に合わせた新たな領域の開拓と新たな来場者の獲得を目指して、2月22日より出展の募集を開始した。



◆お問い合わせ先 開催準備事務局、TEL 03-3817-6349

## 園芸業界ニュース

### ガーデンネックレス横浜2018 開催

昨年開催された都市緑化よこはまフェアをきっかけに「ガーデンシティ横浜」を推進する横浜市では、今年も市民・企業と連携して「ガーデンネックレス横浜2018」を展開する。

里山ガーデンフェスタ(横浜市旭区)：

3月24日～5月6日

みなとエリア(みなと地区)：3月24日～6月3日

里山ガーデンでは、市内産のバンジーやピオラを中心に春らしいパステルカラーの花で彩る約10,000㎡の大花壇、みなとエリアでは桜、チューリップ、バラが期間中つぎつぎと見ごろを迎える。



期間中「みなとみらい21さくらフェスタ2018」「横浜赤レンガ倉庫 FLOWER GARDEN 2018」「第40回よこはま花と緑の春のフェア2018」「第28回2018日本フラワー&ガーデンショウ」「趣味の園芸フェア in 横浜2018ローズコレクション」が連携して開催される。

◆ <http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/kisha/h29/180207-1.html>



カエデ  
kaede

園芸業界ニュース

### 第13回エクステリアエキシビション 2018

日本を代表するエクステリアメーカーが一堂に集う日本最大級のエクステリア展示会「エクステリアエキシビション2018」が4月20日(金)21日(土)、東京ビッグサイトにおいて開催される。最新の商材・情報が集まり、展示規模70社/400小間(予定)、来場者数15,000人を見込む。入場料無料。

◆ <http://www.ex-exhibition.jp/>



### 2018日本フラワー&ガーデンショウ in 横浜

2018年で28回目の開催を数え、通算130万人超の来場者を誇る日本最大級の総合園芸パブリックショウ「日本フラワー&ガーデンショウ」が4月20日(金)~4月22日(日)パシフィコ横浜において開催される。家庭園芸の普及と底辺拡大を目的とし「花を楽しみつくす~わくわくドキドキ家族で体験!~」をテーマに、花と緑に関する様々な展示や商品の販売、最新情報の提供、各種体験型イベントの実施等を通じ、ビギナーから愛好家まで世代を超えて楽しめる。

◆ <http://www.kateiengei.or.jp/show/>

### 第20回 国際バラとガーデニングショウ

2018年5月18日(金)~23日(水)メットライフドーム(埼玉県所沢市)において「第20回 国際バラとガーデニングショウ」が開催される。世界のバラと美しいガーデニングが持つさまざまな魅力を紹介する国内最大規模の祭典。

20周年の記念となる今回の催事では「これまでの感謝」を込め、ガーデナーたちによるウェルカムガーデン、見る遊ぶ学ぶを発信するバラのガーデン。日本庭園とバラの融合ジャパニーズローズガーデン、石原和幸氏プロデュースのライフスタイルガーデンなど、さまざまな会場構成。中心のバラとガーデンの広場ではワークショッププログラムを企画。出展申込締切3月9日。

◆ <https://www.bara21.jp/>

